



○進んで学習する子(知)



記号の見方

令和4年2月28日



B:ほぼできている

D:できていない

C: あまりできていない

☆学校教育目標☆

○思いやりのある子(情)○考えて行動する子(意)○元気に活動する子(体)

日の出小3つの約束 **いのち 思いやり 家庭学習**

保護者による評価の結果と今後の取り組みについて

令和3年度も、残すところあとわずかになりました。保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動に御理解と御協力をいただき感謝申し上げます。

【回収の様子】

配付数 435 回収数 394 回収率 90.6%(参考 RO2 96%)

今年度は、回収率が90%を超えました。アンケートの御協力にあらためて感謝申し上げますと共に、保護者の皆様の学校に対する関心度の高さを感じました。また、自由記述には、コロナ禍での教育活動に対する御意見や温かな励ましのお言葉をいただき、本当にありがとうございました。

子供の教育を学校・家庭・地域でともに育てていく「共育」ととらえ、この保護者評価をもとに子供の成長を振り返り、今後の教育活動に生かしてまいります。今後とも本校の教育活動に御理解と御協力をいただきますよう重ねてお願いいたします。

今年度の重点的な取組より 「子どもの育ち」の評価

重点目標 1 聞き方、話し方、学習準備など、学ぶための基礎的な力を育てる

保護者アンケート	評価1・お子さんは、聞き方や話し方など、学ぶための基礎的な力が身に付いていますか	保護者	A 30.4%	B 58.4%		C 10.7% D 0.5%
児童 アンケート	・授業が始まる前に学習の準備をしていましたか?・先生や友だちの話をしっかりと聞いていましたか?・ノートをわかりやすく書いていたと思いますか?	児童	A 62.3%		В 31.2%	C 5.8% D 0.7%
職員の 自己評価	・学習規律を身に付けているか (授業準備・姿勢・聞き方・話し方・ノートのとり方等)	教師	A 4.8% I	B 90.5%		C 4.8% D 0.0%

学校では月別に学習規律の重点を設定し、取り組んできた成果が少しずつ表れています。しかし、聞き方、話し方、学習準備では、まだ定着が不十分な面も見られます。次年度、進級を機に、「学ぶための力」をしっかりと身に付くよう全校で重点的に指導し、学力向上の礎を築いていきたいと考えます。

保護者 アンケート	<mark>評価2</mark> ・お子さんは、学習に対して意欲や関心をもっていますか	保護者	A 26.4%	B 48.2%	C 23.1%	D 2.3%
児童 アンケート	・自分からすすんで勉強していると思いますか? ・先生の授業はわかりやすいと思いますか?	児童	A 65.5%		B 25.8%	C 8.1% D 0.7%
職員の 自己評価	・意欲的に学習に取り組んでいるか (学習意欲の喚起 授業改善)	教師	A 28.6%	B 61.9%		C 9.5% D 0.0%

児童アンケートの結果がとてもよいことから、学習に対して前向きにとらえ頑張っている子が多いことがわかります。今後も期待できます。子供たちの学習意欲の高さを学力に結び付けるため、学校では自分自身としっかり向き合って取り組む授業とともに、話し合いなど OUTPUT により深める授業を展開していきます。

保護者アンケート	評価3・4 ・お子さんは、家庭での学習習慣が身に付いていますか ・お子さんは、本に関心をもったり、進んで本を読んだりしていますか	保護者	A 31.3%	В 37.0	%	C 25		5.1%
児童 アンケート	・家で勉強していますか? ・読書をよくしますか?	児童	A 48.9%		B 30.1	%	C 19.1% D	
職員の 自己評価	・家庭学習の習慣は身に付いているか (手引きに基づく家庭学習の指導)	教師	A 30.0%	B 65.0	%			5.0% 0.0%

家庭学習の習慣化に向けて、御家庭での声掛けや指導をしてくださっていることに、あらためて感謝申し上げます。家庭学習は従前からの課題として、また、読書活動については今年度の重点指導事項として取り組んできましたが、今一歩という評価値でした。今後は、宿題の徹底はもとより、「家庭学習の手引き」をよりよくし、学年に応じた自主学習の取り組みにも力を入れて指導していきます。

重点目標 2 相手の気持ちや立場を理解し、思いやりを持って接する心を育てる

保護者アンケート	<mark>評価5</mark> ・お子さんは、「ありがとう」と素直に言えますか	保護者	A 52.7%		В 38.7%	C 8.7% D 0.0%
児童 アンケート	・友だちにやさしくしていたと思いますか?	児童	A 59.6%		В 34.3%	C 5.3% D 0.8%
職員の 自己評価	・思いやりの心は育ってきているか (道徳の授業での主体性 異学年交流による人間関係の構築)	教師	A 30.0%	В 60.0%		C 10.0% D 0.0%

本項目の評価値からは、概ね育ってきているといえます。一方で、心無い言葉を不意に言ってしまったり校内外で暴言を吐いたりといったことが、時々ありました。コロナ禍で人と人とのかかわりあいが 希薄になりがちであるため、道徳の授業を要として、他者の気持ちを推しはかる場面や機会を意図的 につくり、考えを深めるようにしていきます。

保護者 アンケート	評価6 ・お子さんは、先生や友人と好ましい人間関係を築けていま すか	保護者	A 42.0%	B 52.4%	C 5.3% D 0.3%
児童 アンケート	・他の人の立場や気持ちを考えて行動できたと思いますか?	児童	A 53.2%	B 41.6%	C 5.3% D 0.0%
職員の 自己評価	・コミュニケーション能力やリーダーシップ、協力し合う態度 は育っているか	教師	A 18.2% B 72.79	%	C 9.1% D 0.0%

マスクで口元を覆われ、友達とは距離を保たなければならない学校生活が続いていますが、児童アンケートでは、7 月に比べて A 評価が8%上昇していました。今後も豊かな人間関係が構築されるよう、すべての子供たちが、他の人の立場や気持ちを考えて、思いやりをもって行動できるように、学年学級での指導を充実させていきます。

重点目標3 ものごとの善悪を判断し、明るく誠実に行動する態度を育てる

保護者アンケート	<mark>評価7</mark> ・お子さんは、明るく元気なあいさつや返事をしていますか	保護者	A 42.9%	В	42.1%	C 14.3% D 0.8%
児童 アンケート	・生活目標を守れたと思いますか?	児童	A 52.2%		B 40.0%	C 7.5% D 0.3%
職員の 自己評価	・ソーシャルスキルは身に付いているか? (公共心 規範意識 社会性 など)	教師	A 22.7%	B 54.5%		C 22.7% D 0.0%

学校での子供たちは生活目標を意識して生活しており、挨拶や返事などの生活習慣が身に付いてきています。一方で、公共心や規範意識についてはまだ課題があります。今後ますます多様化する社会であるからこそ、ソーシャルスキルを身に付けることは大切です。この点を次年度は重点的に取り組むとともに、「青葉っ子スタンダード」をもとに生活目標も見直し、9年間を見通した生徒指導を行っていきます。

保護者アンケート	<mark>評価8</mark> ・お子さんは、学校での出来事を話しますか	保護者	A 46.9%	В 39.3%	C 12.5% D 1.3%
児童 アンケート	・人の役に立つことがすきですか?・仕事や手伝いをすすんでやりますか?	児童	A 54.0%	В 30.9%	C 13.5% D 1.5%
職員の 自己評価	・成就感を高めることができたか (見通しとアドバイス 成功体験 失敗体験)	教師	A 5.3% B 94.7%	, o	C 0.0% D 0.0%

学校では、「成功体験」とともに「失敗体験」も大切にしています。ですから、時には悩み苦しむお子さんの話を聞き、励ましの言葉とともに学校へ送り出してくださったことに感謝申し上げます。今後は児童・保護者の C 評価が少なくなるように、感染状況に留意しながら、様々な場面で活躍できるような機会を増やし、自己有用感を高めていきます。

重点目標4 生命を大事にし、安全に生活する態度を育てる

保護者 アンケート	評価9 ・お子さんは、自分の体や健康に関心をもって生活していますか	保護者	A 22.2%	B 49.5%	C 25.5% D 2.8%
児童 アンケート	・『けがをしないように』『病気にならないように』気を付けて 生活できたと思いますか?	児童	A 70.0%		B 22.2% C 6.4% D 1.4%
職員の 自己評価	・自分や相手の健康や命を大事にするために、安全な行動 を心掛けているか	教師	A 18.2%	В 77.3%	C 4.5% D 0.0%

大人が考えている以上に、子供たちは体や健康のことを考えて生活しているのがわかります。例えば、マスク着用や手洗い、黙食などの様子から、自分だけでなく、自分以外の人も守ろうという意識が根付いていると感じます。これからも、三つの柱(「知識・技能」「思考・判断・表現」「学びに向かう力・人間性等」)に沿って、健康・安全・食に関する資質・能力の育成を目指していきます。

保護者アンケート	<mark>評価10</mark> ・お子さんは、運動や遊びに親しんでいますか	保護者	A 53.6%		В 33.4%	C 12.0% D 1.0%
児童 アンケート	・いろいろな運動に、すすんで取り組んだと思いますか? ・なわとびチャレンジでできるようになったことがたくさんふえたと思いますか。	児童	A 60.0%		B 26.3%	C 11.9% D 1.7%
職員の 自己評価	・体力増進に努める態度が身に付いているか	教師	A 31.8%	B 63.6%		C 4.5% D 0.0%

体育の授業では、感染防止を意識した授業を展開し、休み時間には学級で全員遊びをするなど、児童が体を動かす機会を工夫してきました。また、前期は「体力チャレンジ」、後期は「縄跳びチャレンジ」と称し、中期的に体力や運動能力を高める取り組みをしてきました。今後も制約のある中ですが、子供たちが安全に運動や体を使った遊びに親しめるよう、工夫をしていきます。

「学校教育」に関する評価

評価 11 学校は、教育方針や教育活動の様子をわかりやすく伝えていますか、また、 保護者との連携を図り、意思疎通に努めていると思いますか。 【各種便り、個人懇談、ホーム ページやマチコミメール、電話や連絡帳での連絡など】	評価 11	A 40.5%	B 54.1%	C 4.6% D 0.8%
評価 12 学校は、コミュニティ・スクールの仕組みを活用し、地域と共にある学校づくりを進めていると思いますか。【ホットスマイル、丸つけボランティアなど】	評価 12	A 30.8%	В 56.6%	C 11.0% D 1.6%
評価 13 学校は、教育課程を確実に実施し、基礎学力の向上と学習意欲の高揚を図る取組を適切に行っていると思いますか。 【授業の工夫、習熟度別などの個に応じた指導体制など】	評価 13	A 33.5%	B 57.9%	C 7.6% D 1.0%
評価 14 学校は、地域素材や ICT を活用した教育活動、読書活動の推進など、特色ある教育活動を推進していると思いますか。 【サケ・千歳川・支笏湖・自然・アイヌなどの学習など】	評価 14	A 44.0%	B 49.0%	C 6.0% D 1.0%

評価 15 学校は、健康的な生活を営むための指導や体力を向上させる取組を 適切に行っていると思いますか。

【保健だより「すくすく」の発行、保健教育、なわとびチャレンジなど】

評価 16 学校は、思いやりの心を育むとともに、いじめ等の問題に対し、適切な対応をしていると思いますか。

【道徳の授業、日常の学級指導、いじめアンケートなど】

評価 17 学校は、命や安全を守る指導や取組を適切に行っていますか。また、校内の衛生状態を管理 し、感染症予防に努めるとともに、緊急時に迅速な対策を講じていたと思いますか。

【避難訓練、交通安全教室、日常の学級指導、コロナ感染症対策・対応など】



「学校教育」に関する評価については、全項目で A 評価(よくできている)と B 評価(ほぼできている)が85%を超えており、高い評価をいただけているととらえています。本当にありがとうございます。

自由記述欄には、たくさんのご感想やご意見をいただきました。日の出小の子供たち、家庭、地域、教職員に希望と活力を与えていただくような文章ばかりで、教職員一同とても励みとなりました。また、声をあげてくださることは、更によりよい学校になるためのアドバイスととらえ、真摯に受け止め改善を図ります。

以下、ご質問・ご意見に対し、お応えいたします。

- ・学校 HP のブログで、もう少し日常の様子などをあげてくれると、学校での活動を写真で見ることができるので、嬉しく思う。
- ・学校で使うもののお知らせや PTA の活動など、連絡が少し遅いなと感じる事があります。
- ・コミュニティスクールの仕組みをよく知らないので、教えていただきたいと思った。(同様意見1)

情報の公開や連絡についてのご意見がありましたので、今後改善を図っていきます。コミュニティスクールについては、学校便り1月号にて紹介しましたが、今後も具体的な活動をお知らせしていきたいと思います。

- ・スケート記録会を、是非復活してほしいです。(同様意見1)
- ・参観日が一番印象に残っています。たびたび参観日があると嬉しいです。
- ・遠足の際、おやつは禁止になっていたが、他の学校は普通におやつ可でした。コロナ感染対策でというが、他の学校はどこもいいのに、日の出小だけダメだったのは、納得がいきません。

スケート記録会については、暖冬続きのため十分練習できない状況で記録会だけするのは、スケート学習のねらいにそぐわないという理由で、3年前より行っておらず、今後も復活する予定はありません。参観日については、令和4年度は 4 月・9 月・2 月の 3 回を予定しています。感染状況によって実施できない場合もありますが、YouTube 限定配信など、なるべく保護者の皆様に子供たちの活躍している姿を見ていただきたいと考えています。遠足時のおやつについては、その時の感染状況を十分踏まえ、判断していきます。

- ・もっと宿題を出してください。(同様意見2)
- ・学校として全国学力テストで平均ぐらいになると良いな……と思います。(同様意見1)

学校からの宿題は、最低限度これだけは身に付けてほしいという内容を課題にしています。宿題の量については、多いと感じるか少ないと感じるかは、各御家庭によって様々なのが実状です。もし宿題に不足を感じて、どのような学習をさせたらわからない場合は、日の出小より発行されている「家庭学習のすすめ」を参考にしてください。学校では、毎年学カテストの結果について分析を行い、本校の課題について職員で共通認識を図り、その上で授業改善を行っています。今後も、子どもたちに確かな学力が身に付くよう職員一丸となって取り組んでまいります。

- ・そうじ当番が無いようですが、係ではなく、みんなに身につくように当番にした方が良いと思います。
- ・健康な成長に関して、ニュース等でやっているようにランドセルやリュックの重さが、小学生にとっては苦痛だと思うので、 対策を考えて頂きたいと思います。

清掃活動時にも密になってしまうため、本校では子供たちには掃除をさせておりません。感染対策が終了し,清掃時間が確保できるようになりましたら,特別活動として児童全員が取り組めるように指導してまいります。それまでは、御家庭でのお手伝い等で御指導いただければと思います。3年生以上は、教科書が多いので、社会科の副読本や保健の教科書など学校に置いておく対応をしているものもあります。次年度は児童全員にタブレットがあたり、持ち帰ることがあるかもしれません。このことも踏まえ、対策を考えていきます。

この他に、生徒指導や登校しぶりについての御意見をいただきました。関係機関やスクールカウンセラーなどの専門スタッフと協力して組織的な対応を行い、子供たちが楽しい毎日を過ごせるように尽力いたします。御協力をよろしくお願いいたします。

「音楽発表会で、子供たちの頑張りが見られてよかった・嬉しかった。」という声が多く、子供たちが一心に頑張る姿が、皆様の心へエールとなって届いていることに気付かされました。次年度も感染状況が続くものと思われます。皆様の期待や願いに応えるよう、教職員一丸となってよりよい教育活動を進めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。